

司学館高等学校

# 学習計画表

<令和4年度>

—後期—

## 注意

- 科目を選択する時、履修科目を登録する時に、内容をよく読み、十分参考にすること。
- また、日々の学習の折々に、必要に応じて確認し、自学・自習が円滑に進められるよう心がけること。
- 学習の進め方や注意事項、評価のポイントなどは、この学習計画表の内容と共に、担当教員からの指示もよく聞いて、従うこと。何かわからないことがあれば、遠慮なく、すぐに質問・相談すること。

## 令和4年度後期 学習計画表 目次

国語演習②	【1】
国語総合②	
歴史総合	【2】
近江の偉人	
日本の文化を学ぶ	【3】
政治経済	
倫理	【4】
新聞を読もう	
数学演習②	【5】
数学Ⅰ②	
科学と人間生活②	【6】
地学基礎②	
生物基礎②	【7】
琵琶湖と環境	
保健B	【8】
体育A②	
体育B②	【9】
体育C②	
体育E	【10】
音楽Ⅱ	
書道Ⅰ	【11】
英語演習②	
コミュニケーション英語Ⅰ②	【12】
家庭基礎②	
社会と情報	【13】
東近江大風	
ライフデザインA	【14】
ライフデザインC	
スポーツ観戦	【15】
国語演習①(前期開講科目)	
数学演習①(前期開講科目)	【16】
英語演習①(前期開講科目)	
令和4年度総合学習について	【17】
司学館講座一覧	【18】
学習活動における注意事項について	【19】
メディア・スクーリング科目別免除回数一覧	【21】
学習状況の評価について	【22】

教科	科目	担当	科目扱 単位数	学△ 2単位	配当年次 添削指導	1年次 6回	学期 面接指導	後期 2回	※学校設定科目
国語	国語演習②	桂田							
(ねらい) 小・中学校で培った文章を味わい理解する力を定着させるため、短編の現代文を読みこむことで基礎力を養う。									

注意事項	〈レポート〉 ●レポートのヒントなどを参考にまじめに取り組んでいるか。 ●文字を丁寧に書き、誤字・脱字がないか。 ●計画的な提出ができていないか。この三点を重視する。丁寧さのないレポートは再提出となります。
	〈スクーリング〉 ●毎回、課題プリントの作成と提出を求め評価の対象とする。真剣な態度がない、または、周囲の迷惑になる生徒は出席と認めない。 ●テキスト・レポートを忘れないこと。

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	二十一世紀に生きる君たちへ (司馬遼太郎)	漢字 言葉の意味 類義語・対義語 指示語 副詞の修飾 敬語表現	<1>	指示語と指示内容	
2		漢字 言葉の意味 類義語・対義語 指示語 副詞の修飾 敬語表現			
3		漢字 指示語 ことばの意味 量語 文章読解 意見文を書く			
4	洪庵のたいまつ (司馬遼太郎)	漢字 言葉の意味 類義語・対義語 指示語 副詞の修飾 文章読解	<2>	比喩表現	
5		漢字 言葉の意味 類義語・対義語 指示語 副詞の修飾 比喩表現 文章読解			
6		漢字 言葉の意味 類義語・対義語 指示語 比喩表現 敬語表現 文章読解 要約			
			メディア・スクーリングのみ実施		

教科	科目	担当	科目扱 単位数	● 2単位	配当年次 添削指導	2年次 6回	学期 面接指導	後期 2回	※前期の①も 必履修
国語	国語総合②	桂田							
(ねらい) 古典の学習を通じて先人の心に触れ、物事を考え感じ取る、豊かな言葉のすばらしさを理解する。									

注意事項	〈レポート〉 ●レポートのヒントなどを参考にまじめに取り組んでいるか。 ●文字を丁寧に書き、誤字・脱字がないか。 ●計画的な提出ができていないか。この三点を重視する。丁寧さのないレポートは再提出となります。
	〈スクーリング〉 ●毎回、課題プリントの作成と提出を求め、評価の対象とする。真剣な態度がない、または、周囲の迷惑になる生徒は出席と認めない。 ●教科書・レポートを忘れないこと。

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	古文入門 古文を学ぶ	歴史的仮名遣い・文語文法 古語など 現代語訳の仕方	<1>	古文入門	古文の基礎 基本事項(歴史的仮名遣い・古語・文法など)の整理と確認
2	物語	歌物語 『伊勢物語』 芥川 現代語訳を中心として			
3	物語	歌物語 『伊勢物語』 芥川(続き) さらに別れ 現代語訳を中心として			
4	漢文入門	訓読の基礎 訓点・書き下し文・再読文字・句型など 名言	<2>	漢文入門	漢文の基礎 基本事項(訓点の付け方・書き下し文など)の整理と確認
5	思想	論語 訓読・書き下し文・句型など 現代語訳			
6	唐詩を味わう	絶句・律詩の形式 現代語訳			
			メディア・スクーリングのみ実施		

教科	科目	担当	科目扱	●	配当年次	1年次	学期	後期	
地理 歴史	歴史総合	上山	単位数	2単位	添削指導	6回	面接指導	2回	
			(ねらい)	日本の歴史と世界の歴史を関連付けながら、過去のできごとについて学び、現代抱えている様々な問題が「いつ」「どこで」「どのように」生じたのかをさぐる。					

注意事項	〈レポート〉 ●丁寧に書くこと。難しい漢字があっても、ひらがなで書かず、漢字で書く。チャレンジ問題にチャレンジしよう!
	〈スクーリング〉 ●日清戦争・日露戦争はそれぞれなぜ起こったのか?結果はどうなったのか?理解すること。

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	歴史の舞台 〈世界の歴史〉	世界の諸地域の歴史 東アジア・南アジア・東南アジア 西アジア・ヨーロッパ・アメリカ大陸	〈1〉	日清戦争	日本と清の関係 戦争の経過 戦争の結果
2	近代化と私たちⅠ	産業革命 アヘン戦争 日本の開国 開国後の日本社会 市民革命と国民統合			学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
3	近代化と私たちⅡ	明治維新 富国強兵と文明開化 初期外交 大日本帝国憲法 帝国主義 韓国併合			
4	国際秩序の変化や 大衆化と私たちⅠ	第一次世界大戦 ロシア革命とその影響 アジアの民族運動	〈2〉	日露戦争	日本とロシアの関係 戦争の経過 戦争の結果
5	国際秩序の変化や 大衆化と私たちⅡ	世界恐慌 独裁勢力の台頭 日本のアジア進出 第二次世界大戦 大戦の終結 戦後の国際秩序と冷戦			メディア・スクーリングのみ実施
6	グローバル化と 私たち	冷戦の展開 55年体制と安保闘争 高度経済成長の光と影 ベトナム戦争 とアメリカ 経済構造の変化 など			

教科	科目	担当	科目扱	学△	配当年次	3年次	学期	後期	
地理 歴史	近江の偉人	上山	単位数	2単位	添削指導	6回	面接指導	2回	
			(ねらい)	郷土で活躍した人物の生き方について調べたことと関わらせて、自己の生き方を見つめる。					

注意事項	〈レポート・テスト〉教科書・副読本はありません。したがって、インターネットか図書館で調べるしかありません。レポートは期末試験に使用するのでなくさないようにすること。
	〈スクーリング〉 評価の上で、次の2点を特に重視する。 ●スクーリング中、集中できているか? ●スクーリング中に配付する課題をきちんとこなせているか?

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	中江藤樹	近江聖人と呼ばれた陽明学者	〈1〉	中江藤樹	近江聖人と呼ばれた陽明学者
2	井伊直弼	彦根藩主・幕府の大老という二つの顔を持つ。名君?暴君?			学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
3	土川平兵衛	命をかけて領民をまもった天保義民			
4	伊藤忠兵衛	近江商人の筆頭	〈2〉	レポート解説	レポートの中でまちがいがやすいところを解説する。
5	ウィリアム・メレル・ヴォーリズ	日本で数多くの西洋建築をてがけた建築家			メディア・スクーリングのみ実施
6	糸賀一雄	社会福祉の父			

教科	科目	担当	科目扱 単位数	学△ 2単位	配当年次 添削指導	3年次 6回	学期 面接指導	前後期 2回	
地理 歴史	日本の文化を 学ぶ	上山	(ねらい) 日本の文化や伝統を捕らえなおし、日本のすばらしさを知ること						

注意事項	〈レポート〉 評価の上で、次の4点を特に重視する。●計画的に学習しているか? ●ていねいに書いているか? ●自分の考えが書いているか? ●チャレンジ問題に取り組んでいるか?
	〈スクーリング〉 評価の上で、次の2点を特に重視する。●スクーリング中、集中できているか? ●スクーリング中に配付する課題をきちんとこなしているか?

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	飛鳥文化 白鳳文化	仏像・建築物・工芸品など	〈1〉	仏教	仏教の簡単な話 仏像から見る仏教 仏像の見方
2	天平文化 弘仁・貞観期 の文化	仏像・建築物・工芸品など			
3	国風文化 院政期の文化	文学・仏教思想・絵画			
4	鎌倉文化 室町文化	鎌倉仏教・建築・芸能・絵画	〈2〉	神仏習合 (しんぶつしゅうごう)	神道のはなし 神仏習合とは
5	安土・桃山文化 寛永期の文化	城郭(じょうかく)・絵画			
6	元禄文化 化政文化	絵画・学問・文学			

学校でのスクーリング実施  
メディア・スクーリング実施

メディア・スクーリングのみ実施

教科	科目	担当	科目扱 単位数	○ 2単位	配当年次 添削指導	2年次 6回	学期 面接指導	後期 2回	
公民	政治・経済	住友	(ねらい) 民主主義の本質、政治や経済、国際関係を理解し、良識ある公民となることをめざす。						

注意事項	〈レポート〉 ●教科書をみればできることをやらなければ、評価しない。乱雑な字のレポートは再提出。
	〈スクーリング〉 ●ふまじめなひと、まわりのめいわくになるひとは、欠席とする。 ●毎回、課題プリントの提出をもとめる。きちんとメモをとり、提出したひとだけ出席とする。

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	民主政治の基本原理		〈1〉	日本政治	～ 新聞記事などを素材に～
2	日本の政治制度				
3	現代日本の政治				
4	現代経済のしくみ(1)		〈2〉	日本経済	～ 新聞記事などを素材に～
5	現代経済のしくみ(2)				
6	現代経済のしくみ(3)				

学校でのスクーリング実施  
メディア・スクーリング実施

メディア・スクーリングのみ実施

教科	科目	担当	科目扱	○	配当年次	3年次	学期	後期
公民	倫理	住友	単位数	2単位	添削指導	6回	面接指導	2回
			(ねらい) 人間を尊重する精神にたって、人間のありかたや生きかたをかんがえる。自己の人格をたかめ、良識ある公民となることをめざす。					

注意事項	〈レポート〉 ●教科書をみればできることをやらなければ、評価しない。乱雑な字のレポートは再提出。
	〈スクーリング〉 ●ふまじめなひと、まわりのめいわくになるひとは、欠席とする。 ●毎回、課題プリントの提出をもとめる。きちんとメモをとり、提出したひとだけ出席とする。

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	ソクラテス プラトン アリストテレス	ギリシャの思想	〈1〉	キリスト教 … イエスのことばから	学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
2	孔子 孟子 荀子 墨子 老子 莊子	中国の思想			
3	イエス ブッダ	人生と宗教			
4	ベーコン デカルト カント	科学的な もの見かた・かんがえかた	〈2〉	仏教 … ブッダのことばから	メディア・スクーリングのみ実施
5	キルケゴール ニーチェ	真実の自分をもとめて			
6	ヤスパース ハイデッガー サルトル				

教科	科目	担当	科目扱	○	配当年次	3年次	学期	前・後期
公民	新聞を読もう	住友	単位数	2単位	添削指導	6回	面接指導	2回
			(ねらい) 新聞になれしたしみ、みちかな 情報源にしよう。					

注意事項	〈レポート〉 ●すべてのレポートに〈スクラップ 課題〉(新聞のきりぬき)がある。やらなければ かならず 再提出。 ●いえて 新聞をとっていないひとには、学校で新聞を提供します。
	〈スクーリング〉 ●ふまじめなひと、態度のわるいひと、まわりのめいわくになるひとは、欠席にする。 ●毎回、課題プリントの提出をもとめる。きちんとメモをとり、提出したひとだけ出席にする。

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	四コママンガ	※ 〈スクラップ 課題〉があります。やらなければ かならず 再提出。 ※ 〈スクラップ 課題〉は、◆注意◆をまもってやらなければ かならず 再提出。 ※ ネット記事のきりぬきは 禁止。 ※ きりぬきや はりつけは ていねいにうつくしくしあげること。 ※ いえて 新聞をとっていないひとには、学校で新聞を提供します。	●この科目は教科書はありません	〈1〉	テストについての説明と準備作業など ※この科目はペーパーテストをやりません。 〈スクラップ 課題〉をつくって提出してもらい、それをテストとして評価します。
2	新聞広告				
3	川柳				
4	見出し			〈2〉	※〈スクラップ 課題〉の成果が不十分なら、再試験または不合格になります。 ※スクーリングでは、見本をみてもらって、テストについて説明し、準備作業などもやってもらいます。
5	写真記事				
6	投書				

教科	科目	担当	科目扱 単位数	学△ 2単位	配当年次 添削指導	1年次 6回	学期 面接指導	後期 3回	※学校設定科目
数学	数学演習②	足立	(ねらい) 1次方程式、連立方程式、1次関数、三角形の性質について学習し、高校の数学を学ぶにあたって必要とされる基礎学力の定着をめざす。						

注意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>●レポートでは、計算の過程を消さずに残しておくこと。答えが正解でも計算過程が記述されていない場合は再提出になることがある。</li> <li>●スクーリングで使う課題プリントは、評価の対象とするので毎回必ず指示とおりに完成すること。</li> <li>●理解できない内容は必ず質問をして、わからないままにしておかないこと。</li> </ul>
------	---

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	文字式/ 1次方程式	代入 等式の性質 1次方程式	<1>	連立方程式	1次方程式の解き方 連立方程式の解き方 加減法と代入法  学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
2	1次方程式の解法	移項 1次方程式の解き方 1次方程式の利用			
3	連立方程式	連立方程式 代入法と加減法 連立方程式の利用	<2>	1次関数	グラフ用紙の見方 座標の見方と打ち方 グラフのかき方 ※定規必要  学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
4	1次関数(1)	座標 1次関数の傾きと切片 1次関数のグラフ			
5	1次関数(2)	直線の式 直線とx軸、y軸との交点 2直線の交点	<3>	三平方の定理	三平方の定理の証明 三平方の定理の利用 三平方の定理の逆 ※のり、はさみ必要  メディア・スクーリングのみ実施
6	三角形の性質	三角形 三平方の定理 三平方の定理の利用			

教科	科目	担当	科目扱 単位数	● 2単位	配当年次 添削指導	2年次 6回	学期 面接指導	後期 2回	※前期の①も 必修修
数学	数学I-②	楨	(ねらい) 三角比、図形と計量、数と式、データの分析について、数学Iで定められている知識の習得と計算能力の向上を図る。						

注意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「数学演習①」を履修した前提で学習を進める。</li> <li>●レポートでは、計算の過程を残しておくこと。答えが正解でも計算過程が記述されていない場合は再提出になることがある。</li> <li>●スクーリングで使用するプリントは、評価の対象とするのでスクーリングで指示されたとおりに取り組んで完成すること。</li> </ul>
------	--

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	直角三角形と 三角比	相似な三角形 三平方の定理 三角比 ( $\sin \cdot \cos \cdot \tan$ ) の定義	<1>	三角比	三角比の定義 ( $\sin \cdot \cos \cdot \tan$ ) 三角比の表 30°, 45°, 60°の三角比 三角形の面積  学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
2	三角比の利用	三角比の表 三角比の利用 三角形の面積			
3	三角比の性質	鈍角の三角比 三角比の相互関係 正弦定理と余弦定理			
4	集合と論証	集合と要素 命題と真偽	<2>	データの分析	度数分布表 ヒストグラム 四分位数 箱ひげ図  メディア・スクーリングのみ実施
5	度数分布表と 代表値	度数分布表とヒストグラム 代表値(平均値, 中央値, 最頻値)			
6	データの散らばり と相関	四分位数と箱ひげ図 散布図と相関			

教科	科目	担当	科目扱 単位数	● 1単位	配当年次 添削指導	1年次 3回	学期 面接指導	後期 4回	※前期の①も 必履修
理科	科学と人間生活②	土田	(ねらい) 自然と人間生活とのかかわり及び科学技術が人間生活に果たしてきた役割について、身近な事物・現象に関する観察、実験などを通して理解させ、科学的な見方や考え方を養うとともに、科学に対する興味・関心を高める。						

注意事項	〈レポート〉 ●読めない文字を書いた場合は、不正解とする。
	〈レポート〉 ●ザツにとりくんだと思わせるレポートは再提出とする。
	〈スクーリング〉 ●持ち物：教科書、筆記用具、スクーリングを受ける「やる気」。
	〈スクーリング〉 ●スクーリングのおわりに、プリントの提出を求める。できが不十分な場合、欠席とする。

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	ヒトの生命現象	・タンパク質のはたらき ・遺伝子とDNA ・血糖濃度と糖尿 ・ヒトの視覚	〈1〉	タンパク質と遺伝子	・タンパク質のはたらきとDNAのはたらき <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施</div>
2	微生物とその利用	・微生物 ・発酵 ・微生物の利用	〈2〉	微生物とその利用	・微生物 ・発酵と腐敗 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施</div>
3	地球や宇宙の科学	・日本列島の景観 ・自然災害 ・太陽系	〈3〉	身近な自然景観と自然災害	・自然災害と防災 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">メディア・スクーリングのみ実施</div>
			〈4〉	身近な天体と太陽系における地球	・太陽系の構造と天体 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">メディア・スクーリングのみ実施</div>

教科	科目	担当	科目扱 単位数	○ 1単位	配当年次 添削指導	2年次 3回	学期 面接指導	後期 4回	地学基礎・生物基礎のいずれかを必ず履修
理科	地学基礎②	土田	(ねらい) 日常生活や社会との関連をはかりながら、地球や地球を取り巻く環境への関心を高める。地学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。						

注意事項	〈レポート〉 ●読めない文字を書いた場合は、不正解とする。
	〈レポート〉 ●ザツにとりくんだと思わせるレポートは再提出とする。
	〈スクーリング〉 ●持ち物：教科書、筆記用具、スクーリングを受ける「やる気」。
	〈スクーリング〉 ●スクーリングのおわりに、プリントの提出を求める。できが不十分な場合、欠席とする。

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	移り変わる地球	・地層と岩石の関わり ・化石と生物界の遷移	〈1〉	地層や岩石	・地層の形成 ・堆積岩 ・断層 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施</div>
2	大気と海洋	・大気構成と循環 ・海洋層構成と循環	〈2〉	生物界の遷移	・化石 ・地質時代の区分 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施</div>
3	地球の環境	・地球の気象の変化 ・オゾン層の破壊 ・季節の変化	〈3〉	大気と海洋	・大気構成と性質 ・海洋構成と性質 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">メディア・スクーリングのみ実施</div>
			〈4〉	地球の気象	・地球で吹いている風の変化 ・風による気象の変化 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">メディア・スクーリングのみ実施</div>

教科	科目	担当	科目扱 単位数	○ 1単位	配当年次 添削指導	3年次 3回	学期 面接指導	前期 4回	地学基礎・生物基礎のい ずれかを必ず履修
理科	生物基礎②	土田	(ねらい) 日常生活や社会との関連をはかり、生物や生物現象への関心を高める。生物学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。						

注意事項	〈レポート〉 ●読めない文字を書いて提出した場合は、不正解とする。
	〈レポート〉 ●ザツにとりくんだと思わせるレポートは再提出とする。
注意事項	〈スクーリング〉 ●持ち物：教科書、筆記用具、スクーリングを受ける「やる気」。
	〈スクーリング〉 ●スクーリングのおわりに、プリントの提出を求める。できが不十分な場合、欠席とする。

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	体内環境と恒常性	・生物の体内環境 ・体内環境を維持するしくみ ・生体防御	<1>	生物の体内環境	・体液の成分とその働き ・体液の循環  学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
2	植生の多様性と生態系	・植生と遷移 ・気候とバイオーム	<2>	体内環境を維持するしくみ	・自律神経系のはたらき ・内分泌系のはたらき  学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
3	生態系とその保全	・生態系と物質循環 ・生態系のバランスと保全	<3>	植生とバイオーム	・植生とその区分 ・世界のバイオーム  メディア・スクーリングのみ実施
3	生態系とその保全	・生態系と物質循環 ・生態系のバランスと保全	<4>	人間活動と生態系	・生態系への影響  メディア・スクーリングのみ実施

教科	科目	担当	科目扱 単位数	学△ 2単位	配当年次 添削指導	3年次 6回	学期 面接指導	後期 2回	※学校設定科目
理科	琵琶湖と環境	土田	(ねらい) 琵琶湖の成り立ちから現在までの環境状態を学習し、琵琶湖に対する理解を深めていく。また、調べた資料を正確に読み取り、まとめる力を養う。						

注意事項	〈レポート〉 ●読めない文字を書いて提出した場合は、不正解とする。
	〈レポート〉 ●課題にとりくまない、または、ザツにとりくんだと思わせるレポートは再提出とする。
注意事項	〈スクーリング〉 ●持ち物：筆記用具、スクーリングを受ける「やる気」。
	〈スクーリング〉 ●スクーリングのおわりに、プリントの提出を求める。できが不十分な場合、欠席とする。

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	生き立ち	【概要】 ※すべてのレポートに、課題製作がある。この課題にとりくまなければ、再提出になる。レポート全体の取組みが不十分な場合も同じとする。	<1>	課題製作 予行練習①	【スクーリングの概要】 課題製作の題材提供、調べ学習のやり方、ポスターのまとめ方について、要点を絞り実施する。図表の読み方、文章のまとめ方などは、演習形式で行うことを考えている。  学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
2	固有種				
3	絶滅した生物				
4	ヒト	※この科目は総合力を養う。 ①図や表から読み取れることを文章化する、②文章を読み必要な情報をまとめる(図式化することを含む)作業が中心である。	<2>	課題製作 予行練習②	【試験方法】 琵琶湖に関することで一枚の課題レポートを作成・提出したものを、期末試験として評価する。  提出課題の用紙は指定する。 ※ペーパーテストは実施しない。  メディア・スクーリングのみ実施
5	生態系				
6	環境保全				

教科	科目	担当	科目扱	●	配当年次	2年次	学期	後期	
保健 体育	保健B	山口	単位数	1単位	添削指導	3回	面接指導	2回	
			(ねらい) 個人および社会生活における健康・安全について理解を深める。生涯を通じて、自らの健康を適切に理解し、改善していく資質や能力を培う。						

注意事項	<レポート> ①完成度 ②提出日を守る ③ていねいに書くなどを総合的に評価する。 <スクーリング> ①教科書、筆記用具を持ってくる ②参加態度を重要視します <メディア・プリント> ①完成度 ②提出日を守る ③ていねいに書く ④問題に必ず取り組むなど総合的に評価する。	・「保健A」履修者は、履修できない。 ・前籍校で「保健」1単位修得者のみ履修。
------	--	--

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	生涯を通じる健康	思春期と健康 性意識の変化と性行動 など	<1>	働くことと 健康問題	①働くことと健康 ②労働災害の防止 ③働く人の健康づくり  学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
2		結婚生活と健康 妊娠・出産 家族計画 など			
3	健康を支える環境づくり	大気汚染・水質汚濁・土壌汚染と健康 など	<2>	保健・医療・医薬品の制度とその活用	①保健行政の仕組み・サービス ②医療制度と医療保険 ③医療機関と適切な活用方法 ④医薬品の種類と使い方  メディア・スクーリングのみ実施

教科	科目	担当	科目扱	○	配当年次	1年次	学期	後期	※前期の-①も
保健 体育	体育A-②	山口	単位数	1単位	添削指導	1回	面接指導	5回	必履修
			(ねらい) 自己の身体に気付き、体調を整えたり、仲間と交流したりする体ほぐしの意義とやり方を理解する。また、自己の体力やその高め方について実践的に理解する。						

注意事項	<スクーリング> ●<1><2>は実技。見学は不可。(履修者の人数により、内容を変更する場合がある。) ●体操服(ジャージ)を必ず持参すること。忘れた者は見学扱いとなる。 ●安全のため、ピアスやネックレス、指輪、時計、つけ爪などははずして参加すること。(できない場合は、参加を認めない) <レポート><メディア・プリント> ●完成度 提出日を守る ていねいに書くなどを総合的に評価する。
------	--

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	スポーツの 発祥と発展	1. オリンピック・パラリンピックと国際社会 2. スポーツの経済的効果とスポーツ産業 3. スポーツに求められる高潔さ 4. 陸上競技	<1>	体育について	・注意事項などの確認 ・ストレッチング等 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
			<2>	フライングディスク	・歴史 ・ディスクの受け方、持ち方、投げ方等の個人技能 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
			<3>	フライングディスク	・ディスクの持ち方・投げ方などの個人技能 ・いろいろなディスク競技 など メディア・スクーリングのみ実施
			<4>	陸上競技	・競技の特性やルールについて メディア・スクーリングのみ実施
			<5>	運動・スポーツの文化的特徴	アンチ・ドーピングについて メディア・スクーリングのみ実施

教科	科目	担当	科目扱 単位数	○		配当年次 2年次	学期	後期	※前期の①も 必履修
				1単位	添削指導				
保健 体育	体育B-②	池田		1回	面接指導	5回			
(ねらい) 自己の能力に応じて運動技能を高めるなど、運動に親しむための学び方について理解する。									

注意事項	<スクーリング> ●<1><2>は実技。見学は不可。(履修者の人数により、内容を変更する場合がある。) ●ジャージを必ず持参すること。忘れた者は見学扱いとなる。 ●安全のため、ピアスやネックレス、指輪、時計、つけ爪などははずして参加すること。(できない場合は、参加を認めない)
	<レポート><メディア・スクーリングプリント> ●完成度、提出日を守る、ていねいに書く、などを総合的に評価する。

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	運動・スポーツの 学び方	①効果的な動きのメカニズム	<1>	体ほぐし	・体育での諸注意 ・体操 など [学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施]
		②体カトレーニング	<2>	卓球	・体操 ・個人技能 ・ゲーム(シングルス) など [学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施]
		③運動やスポーツでの 危険予知と安全確保	<3>	卓球	・体操 ・歴史やルール など [メディア・スクーリングのみ実施]
		④卓球	<4>	卓球	・体操 ・ゲーム(シングルス)の進め方 など [メディア・スクーリングのみ実施]
			<5>	運動やスポーツ の学び方	・体カトレーニング など [メディア・スクーリングのみ実施]

教科	科目	担当	科目扱 単位数	○		配当年次 3年次	学期	後期	※前期の①も 必履修
				1単位	添削指導				
保健 体育	体育C-②	池田		1回	面接指導	5回			
(ねらい) 現代社会におけるスポーツの意義や必要性、あるいは、その歴史・文化的な意義を学習するとともに、スポーツと多様にかかわり、豊かなスポーツライフを設計し実践していく。									

注意事項	<スクーリング> ●<1><2>は実技。見学は不可。(履修者の人数により、内容を変更する場合がある。) ●ジャージを必ず持参すること。忘れた者は見学扱いとなる。 ●安全のため、ピアスやネックレス、指輪、時計、つけ爪などははずして参加すること。(できない場合は、参加を認めない)
	<レポート><メディア・スクーリングプリント> ●完成度、提出日を守る、ていねいに書く、などを総合的に評価する。

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	豊かなスポーツ ライフの設計	①スポーツ推進のための 施策と課題	<1>	体ほぐし	・体育での諸注意 ・体操 など [学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施]
		②スポーツで「未来」を創る	<2>	卓球	・体操 ・個人技能 ・ゲーム(ダブルス) など [学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施]
		③サッカー	<3>	卓球	・体操 ・ゲーム(ダブルス)の進め方 など [メディア・スクーリングのみ実施]
		④卓球	<4>	サッカー	・体操 ・歴史やルール など [メディア・スクーリングのみ実施]
			<5>	豊かなスポーツ ライフの設計	1. スポーツ振興 2. スポーツライフ など [メディア・スクーリングのみ実施]

教科	科目	担当	科目扱	○	配当年次	2年次	学期	後期	
保健 体育	体育E	山口 池田	単位数	2単位	添削指導	2回	面接指導	8回	火曜日開講
(ねらい) バドミントンの特性について理解と課題の解決を目指し、個人技能の向上と審判法を習得できるようにする。また、勝敗に対して協力、責任、公正な態度や、審判・相手競技者に対して礼儀正しく接する態度を身につける。									

注意事項	<レポート> ●学習の計画性や、取り組む姿勢などを、評価の上で重視。 <スクーリング> ●<1>~<8>すべて実技(バドミントン)。<5><6>は実技試験。 ●ジャージと体育館シューズを必ず持参すること。忘れた者は参加させない。 ●ピアス、ネックレス、時計、つけ爪等は必ずはずして参加する事。 <b>激しい運動なので、ルールや指示を守れない者、積極的に参加できない者は、けが防止の為、不合格とする。(できない人は、履修しないようにして下さい。)</b> ●場所は本校ではなく、 <b>全て布引体育館で実施。補習もありません。</b>	<b>メディア・スクーリングは、ありません (動画の授業)</b>
	※履修者の人数により変更する場合があります。	

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	バドミントンの歴史や技術を知る	①歴史について ②特性について ③競技法について など	<1>	バドミントンの楽しさを知る	○個人技術(ラリーなど) ○ルール解説 ○ラリーゲーム(シングルス)
			<2>		布引体育館でスクーリング実施
			<3>	基本技能の習得	○ストローク ○サービス ○ゲーム(ダブルス)
			<4>		布引体育館でスクーリング実施
2	バドミントンのルールを理解する	①基本技能について ②ルール・競技法について など	<5>	基本技能を向上させ、集団技能の向上を図る	●実技試験 シャトルすくい、拾い、一人打ち など ※内容は変更有
			<6>		布引体育館でスクーリング実施
			<7>	戦術を計画し、実践練習と試合	○ラリー ○ゲーム(シングルス/ダブルス)
			<8>		布引体育館でスクーリング実施

教科	科目	担当	科目扱	△	配当年次	2年次	学期	後期	
芸術	音楽II	小寺	単位数	2単位	添削指導	6回	面接指導	8回	
(ねらい) 世界各地の音楽と、我が国の音楽文化についての関心を深める。また、西洋音楽では、音楽理論を知ると共に音楽の活動を通して個性豊かな表現と、主体的な鑑賞の能力を伸ばす。									

注意事項	<レポート> ●教科書で調べて分かる範囲については、しっかり書いているかどうか?を評価の基準にします。
	<スクーリング> ●真剣な態度がない、または周囲の迷惑になる生徒については、出席と認めません。
	<プリント> ●丁寧に書く。提出日を守る(メディア)。完成度など総合的に評価する。●配付するプリントもテスト範囲。

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	世界の祈りと音楽		<1>	西洋音楽	ロマン派の作曲家 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
			<2>		ロマン派の管弦楽 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
2	世界の声と楽器		<3>	オペラ	GEORGES BIZET Carmen 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
3	日本の音楽		<4>	オペラ	
4	西洋音楽史		<5>	楽典	音程、和音について メディア・スクーリングのみ実施
5	西洋音楽史		<6>	楽典	和音の種類 メディア・スクーリングのみ実施
6	楽典(和音・音名)		<7>	世界の伝統音楽	ロマの音楽、そのルーツを訪ねる メディア・スクーリングのみ実施
			<8>	世界の伝統音楽	各国のロマの音楽 メディア・スクーリングのみ実施

教科	科目	担当	科目扱	○	配当年次	3年次	学期	後期
芸術	書道 I	桂田	科目扱	2単位	添削指導	6回	面接指導	8回
			単位数	(ねらい) 中学校までに学習した、書写能力をさらに高めるとともに、書写と書道の違いを理解させ、書のさまざまな表現を通して、書に対する理解を深める。				

注意事項	<p>〈レポート〉計画的な提出ができていないか、レポートの文字が正確に、丁寧に書けているかを重視します。丁寧さのないものは、やりなおしになります。</p> <p>〈スクーリング〉●毎回実技課題の提出があります。できるだけ2時間続きで出席すること。真剣に取り組まなければ、出席を認めません。●なるべく芯の柔らかい鉛筆と筆ペンかサインペンを持参すること。シャープペンシルで課題作成はできません。●レポートを持っていくこと。</p>
------	---

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	書へのいざない	書写と書道の違い 姿勢・執筆法 用具・用材 実用書(暮らしの中の書)	<1>	書道入門	書写から書道へ 実用書の書式
2	漢字の書	楷書 I その成立と基本の用筆・運筆 古典(隋時代まで)に基づく学習 臨書について	<2>		学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
3	漢字の書	楷書 2 完成期の楷書 唐の四大家を中心としてそれぞれの書風	<3>	漢字の書 (楷書)	楷書 書体の確認 基本の運筆・用筆 臨書 唐の四大家を中心として
4	漢字の書	行書 その成立と特徴について 蘭亭序(王羲之)・平安期の行書を中心に	<4>		学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
5	仮名の書	仮名 その成立 用具・用材 連綿・散らし書き・変体仮名	<5>	漢字の書 (行書)	行書 書体の確認 基本の運筆・用筆 臨書 蘭亭序
6	漢字仮名交じりの書	表現の工夫(用具用材、構成など) 創作(漢字と仮名の調和)	<6>		メディア・スクーリングのみ実施
			<7>	仮名の書	仮名 書体の確認 基本の運筆・用筆 単体と連綿 散らし書き
			<8>		メディア・スクーリングのみ実施

教科	科目	担当	科目扱	学△	配当年次	1年次	学期	後期
外国語	英語演習②	松藤	科目扱	2単位	添削指導	6回	面接指導	8回
			単位数	(ねらい) 代名詞やbe動詞、一般動詞などの英語の基礎に重点をおき、コミュニケーション英語 I へのステップアップを目指す。				

注意事項	レポート	<p>●レポートに取り組むときは、必ずレポート内のヒントを見て取り組むこと。</p> <p>●大文字や小文字などを性格に書き、丁寧な字で書くこと。</p>
	スクーリング	<p>●登校スクーリングを受ける人は、筆記用具を必ず持参すること。</p> <p>●メディアスクーリングを受ける人は、最後までスキップせず見て、すべてのカッコ・練習問題に取り組むこと。</p>

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	代名詞	代名詞の種類と「格」について	<1>	代名詞	代名詞の役割や使う場面について 代名詞の格変化の表を覚える
2	名詞、人称	名詞の単数と複数について (複数形の作り方) 人称について	<2>	名詞	数えられる名詞と数えられない名詞 (複数形の作り方) 人称とは
3			be動詞について	<3>	be動詞
4	一般動詞について	一般動詞の現在形と過去形の使い方 一般動詞の肯定文・否定文・疑問文	<4>	一般動詞	一般動詞の現在形と過去形の使い方 一般動詞を使った肯定文・否定文・疑問文
5			進行形について	<5>	進行形
6	疑問詞について	疑問詞から始まる疑問文の作り方 疑問詞から始まる疑問文の答え方	<6>	疑問詞	疑問詞から始まる疑問文 その答え方
				<7>	助動詞
			<8>	文型	5文型の基本 <1>～<8>のまとめ

教科	科目	担当	科目扱 単位数	● 1単位	配当年次 添削指導	2年次 3回	学期 面接指導	後期 4回	※前期の①も 必履修
外国語	コミュニケーション 英語 I-②	大平	(ねらい) これまでの学習を確認し、高校英語へとステップアップできるよう基礎を中心に取り組みつつ、英語への興味関心を高めることを目的とする。						

注意事項	レポート	●レポート以外にも教科書のPRACTICE!を利用して勉強すること。 ●レポートに取り組むときには、必ずレポート内の「ヒント」を読んでから始めること。
	スクーリング	●スクーリングには、必ず教科書・筆記用具を持参すること。全てのスクーリングで教科書を使います。 ●スクーリングの練習問題と教科書に取り組んでいないと再提出になるので、必ず取り組むこと。

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	Lesson.7	現在完了形の文	<1>	Lesson.7	現在完了形の文 (肯定文・否定文・疑問文) 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
2	Lesson.8	受動態(受け身)の文	<2>	Lesson.8	受動態(受け身)の文 (能動態から受動態の文へ書き換える) 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
3	Lesson.9	関係代名詞の文	<3>	Lesson.9	関係代名詞の文 (主格と目的格の関係代名詞) メディア・スクーリングのみ実施
			<4>	Lesson.12	長文を読む 単語や表現を学ぶ 文中の代名詞が指す内容を理解する メディア・スクーリングのみ実施

教科	科目	担当	科目扱 単位数	● 1単位	配当年次 添削指導	2年次 3回	学期 面接指導	後期 3回	※前期の①も 必履修
家庭	家庭基礎一②	立岡	(ねらい) 日常生活に関する基礎的な知識を習得する。 身の回りの情報を自分のくらしに役立てる力を身につける。						

注意事項	レポートは、教科書に基づいて作っています。教科書を何度も読み返しましょう。
	●スクーリング時は、必ず教科書、筆記用具を持参し、相当する回のレポートに目を通しておいください。 ●家庭科は、他の教科との関連が大きいのであわせて学習すること。自分で調べる問題にもしっかりと取り組んでください。

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	生涯の健康と食生活	炭水化物・脂質・たんぱく質の基礎知識 加工食品・その他の食品 食品の選択と取り扱い	<1>	食品の選択と取り扱い 食の安全、安心を考える	持続可能な食生活を目指して現在の食生活を見直してみる 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
2	安全で快適な住生活	生活行為に適した住空間のあり方 快適な住居の基礎知識	<2>	住まいの条件	物件情報を読み取るための基礎知識 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
3	健康で快適な衣生活	被服の役割 繊維の基礎知識 気持ちよく着る工夫	<3>	健康で快適な衣生活をつくる	被服についている表示を理解し、快適な衣生活に役立てる メディア・スクーリングのみ実施

教科	科目	担当	科目扱	●	配当年次	1年次	学期	後期	必履修科目
情報	情報Ⅰ	小梶	単位数	2単位	添削指導	6回	面接指導	6回	
			(ねらい) 問題の発見・解決に向けて、情報と情報技術を適切かつ効果的に活用するための知識および技能を身に付け、実際に活用する力を養うとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。						

注意事項	●レポートは、ヒントやポイントを参考に、教科書をよく読んで取り組みましょう。 ●スクーリングでは、毎回プリントを提出してもらいますので必ず筆記用具を持ってきましょう。
------	--

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	情報社会	情報とその特性 メディアとその特性	<1>	情報モラル	情報とは / 著作権について 情報の受信と発信について <small>学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施</small>
2	情報社会	知的財産権 情報モラル	<2>	信頼できる 情報とは	情報の偏り 批評的な読み解き <small>学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施</small>
3	情報デザイン	コミュニケーションとメディア プレゼンテーション	<3>	情報通信ネットワー クの活用とコミュニ ケーション	コミュニケーションの手段を選択しよう 効果的なコミュニケーションを考えよう <small>学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施</small>
4	プログラミング	コンピュータ アルゴリズム プログラム	<4>	情報を伝える①	情報の伝わりかたを学ぼう <small>メディア・スクーリングのみ実施</small>
5	ネットワークの活用	情報通信ネットワーク インターネット 情報システム データの活用	<5>	情報を伝える②	ピクトグラムとは 情報の伝え方を学ぼう <small>メディア・スクーリングのみ実施</small>
6	ネットワークの活用	データの種類 データの分析	<6>	プログラミング	問題解決の手順 プログラミングとは プログラミングに挑戦しよう <small>メディア・スクーリングのみ実施</small>

教科	科目	担当	科目扱	配当年次	2年次	学期	後期	
郷土 学習	東近江大凧	小梶	(ねらい)	2単位	添削指導	6回	面接指導	2回
			(ねらい) 東近江大凧の伝統を知り、文化の継承・発展の担い手となる。 判じもんや凧の図柄を考えることで、発想力を身に付ける。					

注意事項	<p>レポート内容</p> <p>No.1～3は、補足プリントを見たり、インターネットで検索したりするなど、調べ学習が中心です。 いろいろな資料を見て、勉強を進めましょう。</p> <p>No.4～6は、東近江大凧の特徴の1つである判じもんについて、具体的に考える課題です。 レポートのはじめに、例がありますので、例をよく見て取り組みましょう。 <b>自分で考えることが多いので、ゆっくり時間をとって、取り組みましょう。</b></p>
------	--

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	東近江大凧の歴史 東近江大凧の特徴	東近江大凧の歴史や特徴について学ぶ	<1>	東近江大凧 について	東近江大凧について学ぶ ※特に、特徴の1つである「判じもん」について、詳しく見ていきます <small>学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施</small>
2	100量大凧について	100量大凧について学ぶ			
3	東近江大凧の名称 (判じもんについて)	東近江大凧の特徴を学ぶ これまでの東近江大凧の判じもんを調べる			
4	判じもんを学ぼう	判じもんの成り立ちを考える	<2>	大凧会館 の 見学	大凧会館を動画で見学する。 ・東近江大凧の歴史を学ぶ ・色々な凧を見て、判じもんを考える ヒントを得る ・日本各地、世界各国の凧を見る <small>メディア・スクーリングのみ実施</small>
5	判じもんを学ぼう	判じもんの成り立ちを考える			
6	判じもんを学ぼう	いろいろな言葉を絵で表し、 それを使って凧の図柄を考える			

総合 学習	科目	担当	科目扱 単位数	1単位	配当年次 添削指導	1年次 4回	学期 面接指導	後期 4回	
	ライフデザインA	住友	(ねらい) 主体的な進路選択の基盤形成をはかる。 とくに自己分析に重点をおく。						

注意 事項	<レポート>	●スクーリングのときにくばります。 ●まじめにやらなければ評価しない。乱雑な字は再提出。
	<スクーリング>	●遅刻した人は入室禁止(つまり欠席となる)。4回とも出席しないと不合格。 ●ふまじめな人、態度のわるい人、まわりのめいわくになる人は、欠席とする。

No.		添削指導・面接指導 レポート・スクーリングのテーマ・単元内容	
1	<1>	自分の長所を見つける	学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
2	<2>	かんたんな自己PR文をつくる	学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
3	<3>	説得力をたかめるには	メディア・スクーリングのみ実施
4	<4>	成功と失敗から長所を見つける	メディア・スクーリングのみ実施

総合 学習	科目	担当	科目扱 (ねらい)	1単位	配当年次 添削指導	3年次 4回	学期 面接指導	後期 4回	
	ライフデザインC	住友	(ねらい) 労働法についての基礎知識を修得し、 主体的な進路選択の一助とする。						

注意 事項	<レポート>	●スクーリングのときにくばります。 ●まじめにやらなければ評価しない。乱雑な字は再提出。
	<スクーリング>	●遅刻した人は入室禁止(つまり欠席となる)。4回とも出席しないと不合格。 ●ふまじめな人、態度のわるい人、まわりのめいわくになる人は、欠席とする。

No.		添削指導・面接指導 レポート・スクーリングのテーマ・単元内容	
1	<1>	労働法(1) 労働法で保護される範囲	学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
2	<2>	労働法(2) 賃金・割増賃金(時間外労働)について	学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
3	<3>	労働法(3) 休日・休暇・労災について	メディア・スクーリングのみ実施
4	<4>	労働法(4) 解雇について ブラック企業の実態	メディア・スクーリングのみ実施

総合学習	講座	担当	科目扱	配当年	2年次	学期	後期	
	スポーツ観戦	池田	単位数	1単位	添削指	2回	面接指導	3回
(ねらい) スポーツの楽しみ方やスポーツ産業などについて学ぶ。								

注意事項	<p>●試合観戦当日は、集団行動になりますので自分勝手な行動は厳禁!!</p> <p>●3回行われる授業は、すべて出席すること。また、試合観戦については、予備日がありませんので、日程確認を忘れないように。</p> <p>●バスケット経験の有無は関係ありませんので、スポーツに関心がある生徒はぜひ参加してください。</p>
------	--

添削指導		面接指導	
No.	レポートのテーマ・単元内容	No.	スクーリングのテーマ・単元・内容
1	①バスケットボールの歴史 ②B.LEAGUEの運営方法 など	1	B.LEAGUEの運営や選手の待遇面など
2	試合観戦の振り返り	2	試合観戦 令和4年11月27日(日) 14:05 ~ YMITアリーナ(野村運動公園) 滋賀レイクスターズ vs 名古屋ダイヤモンドドルフィンズ
		3	試合観戦の振り返り

教科	科目	担当	科目扱	学△	配当年次	1年次	学期	後期	※学校設定科目
国語	国語演習①	桂田	単位数	2単位	添削指導	6回	面接指導	2回	
(ねらい) 文章を読むために必要な初歩的なことばのきまりを理解し、基礎力を養うとともに、ことばについての関心・理解を養う。									

注意事項	〈レポート〉 計画的に取り組むこと。文章をよく読み、誤字・脱字のないように気をつけること。 ていねいさのないレポートは、再提出とします。
	〈スクーリング〉 ●真剣な態度がない、また周囲の迷惑になっている生徒については、出席と認めない。 ●毎回、課題プリントの作成と提出を求め、評価の対象とする。テキスト・レポートを持ってくること。

添削指導		面接指導	
No.	レポートのテーマ・単元内容	No.	スクーリングのテーマ・単元・内容
1	言葉の単位 (文章、段落、文、文節、単語) 文の成分 (主語・述語)	<1>	ことばの役割と大きさ 文の成分 主語・述語・修飾語 文図
2	修飾を理解しよう (形容詞・形容動詞)		
3	修飾を理解しよう (副詞・連体詞) 修飾の応用		
4		<2>	分かりやすい文・あいまいな文 (文の訂正)
5	接続語 指示語		
6	分かりやすい文・あいまいな文		

学校でのスクーリング実施  
メディア・スクーリング実施

メディア・スクーリングのみ実施

教科	科目	担当	科目扱	学△	配当年次	1年次	学期	後期	※学校設定科目
数学	数学演習①	足立	単位数	2単位	添削指導	6回	面接指導	3回	
(ねらい) 数の計算、文字式の計算について理解し、高校の数学を学ぶために必要とされる基礎学力の定着をめざす。期末試験に向けレポートの復習を十分におこなうこと。									

- 注意  
事項
- レポートでは、計算の過程を消さずに残しておくこと。答えが正解でも計算過程が記述されていない場合は再提出になることがある。
  - スクーリングで使う課題プリントは、評価の対象とするので毎回必ず指示とおりに完成すること。
  - 理解できない内容は必ず質問をして、わからないままにしておかないこと。

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	四則演算/ 約数と倍数	四則演算 約数と倍数	<1>	分数	分数の意味 分数の四則演算
2	負の数	整数 負の数の四則演算			学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
3	分数	分数の意味、約分、通分 分数の四則演算	<2>	文字式	文字式の約束 単項式のたし算とひき算 多項式のたし算とひき算
4	小数/割合	小数の四則演算 分数と小数の関係 割合			学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
5	文字式	文字式の約束 整式のたし算・ひき算 分配法則と乗法公式の関係	<3>	平方根	平方根の性質 平方根の四則演算
6	平方根	平方根の性質 平方根の四則演算			メディア・スクーリングのみ実施

教科	科目	担当	科目扱	学△	配当年次	1年次	学期	前期
外国語	英語演習①	松藤	単位数	1単位	添削指導	3回	面接指導	4回
(ねらい) 読み書きの基本に重点を置き、英語学習に取り組むための土台作りを目的とする。								

- 注意  
事項
- 正しいアルファベット・英文の書き方を身につけるため、レポート学習では、見本に従い、丁寧に取り組むこと。
  - スクーリング・レポート共に、丁寧さ・正確さに欠けるものは評価しない。
  - スクーリングには、必ず筆記用具を持参し、板書を記録する事。赤ペン、もしくは色ペンも持ってくるのが望ましい。

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	アルファベット ローマ字	アルファベットの大きい文字・小さい文字の練習 アルファベットの順序 書き間違いしやすいアルファベット へボン式ローマ字で名前を書く	<1>	アルファベット 大文字・小文字 ローマ字	アルファベットの形と順序 へボン式ローマ字で自分の名前を書く
					学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
2	4つの英語の約束 日本語の主語・動詞 英語の仕組み	4つの英語の約束 日本語の中の主語と動詞 日本語と英語の違い	<2>	4つの英語の約束 文を構成する要素	4つの英語の約束を使って、英単語・英文を書く 日本語と英文を構成する言葉について
					学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
3	英語の主語・動詞 品詞(名詞・動詞・形容詞)	英語の中の主語と動詞 日本語を見て、英文作り 品詞(名詞・動詞・形容詞)を知る	<3>	英語の仕組み 日本語と英語の主語・動詞	日本語と英語の仕組みの違い 日本語の中の主語と動詞 英語の中の主語と動詞
					メディア・スクーリングのみ実施
3	英語の主語・動詞 品詞(名詞・動詞・形容詞)	英語の中の主語と動詞 日本語を見て、英文作り 品詞(名詞・動詞・形容詞)を知る	<4>	前期学習内容の確認 品詞について 英単語の読み方	前期学習内容の復習 品詞(名詞・動詞・形容詞)について 英単語の読み方(アルファベット読みとフォニックス読み)
					メディア・スクーリングのみ実施